

2017.10.26-29 | 奥入瀬溪流  
マイカー交通規制を実施

2017.10.28-29同時開催

エコロードフェスタ

eco Road Festa

超奥入瀬主義。

OUR OIRASE



まもりたい、  
奥入瀬の音風景

# 通行自粛へのご協力ありがとうございました

## 奥入瀬渓流の未来のために

奥入瀬渓流は、観光シーズンには車が殺到し、渋滞や環境への影響を引き起こすなどの様々な問題が生じており、渓流沿いの国道102号では、大型車のすれ違いが困難な状況となっています。

これらの問題を解決し、「自然環境保全と渋滞解消」を目的にマイカー交通規制の試行に取り組んでおり、本年も10月26日～29日の一定時間にマイカーの交通規制を行いました。また、28日と29日には、毎年恒例の「エコロードフェスタ」が行われ、外国人観光客をはじめ、多くの方々が奥入瀬渓流のせせらぎの音や紅葉を散策やサイクリングをしながら堪能しました。

なお、大型車・特定中型車は規制対象外となっておりますが、奥入瀬を訪れた観光客の方々がより安全に奥入瀬の自然を楽しむために、広域迂回等による渓流区間の通行自粛をお願いしました。

ゆったり散策♪



外国人観光客も数多く

サイクリング♪



子ノ口から多くの観光客が遊覧船へ

## 10/28-29エコロードフェスタの状況

十和田西高生徒の皆さんによる  
ボランティアガイドウォーク



奥入瀬渓流コケ散歩



ランドカー(小型電気自動車)による  
新交通システムの実証実験



賑わいを見せる休屋付近



## ■奥入瀬渓流10/26～29 マイカー規制“雑感”

### ｜初の4日間連続マイカー規制

通算12回目の、奥入瀬渓流沿いの国道102号のマイカー規制。今年は初の試みとして4日間連続での実施となりました。

規制が無い日に、奥入瀬渓流へ来て、写真を撮ったり取材をするのは容易な事ではありません。

その理由のひとつとして、散策の風景と渓流、道路が入ったカットなどを撮影する際などは、撮影ポジション的に必ず車が多く走る車道側に立つ場合があるからです。

これを、遠方からはるばる来られた方ならどう思うのか、「せっかく来たのに」と思うのではないのでしょうか。



### ｜有数の観光地だからこそ

奥入瀬渓流は国内外でも有数の観光地となりました。

観光以外、例えば仕事などで渓流区間を通行する車に加え、マイカーやレンタカーの車の数が増えたのは当然の事と思えます。

そして、なってしまった現実是谁が悪いわけでもありません。それほど奥入瀬渓流は魅力的な空間なのです。

### ｜期待高まる「青ぶな山バイパス建設事業」

現在、青森河川国道事務所では奥入瀬渓流区間の自然環境の保全や渋滞解消・散策時の安全性や快適性の向上などを目的に青ぶな山バイパス(奥入瀬渓流区間を迂回する道路)の建設工事を行っています。

奥入瀬渓流の未来を考えると、この事業への期待度は非常に高く、その期待に応えるべく、関係機関や地元の皆様方の協力のもと、しっかりと事業を進めていかななくてはなりません。

### ｜ひとりひとりが「一歩踏み出す」勇気

そして、ひとりひとりが奥入瀬渓流の大事な未来を考え、多くの方が安心して『せせらぎの音』や『散策』を愉しめるよう、今回のマイカー規制にご協力頂いたように、一歩踏み出して行動を起こす事も必要だと強く感じました。



青森河川国道ニュース「奥入瀬渓流魅せる化プロジェクト」でも、一歩踏み出す行動を、紙面を使い、奥入瀬の良い面だけでなく、交通渋滞や騒音の状況など、今後解決すべき問題・リアルな現実についてもしっかりと伝えていければと思っています。

最後に、企業の方々はじめ、迂回通行へのご協力・ご賛同いただいた皆様方、大変ありがとうございました。

｜一歩踏み出す勇気を大切に。

｜全ては奥入瀬渓流の未来のために。



OUR OIRASE